

令和3年度学校評価 計画

学校名		鳥栖市立鳥栖中学校	
1 前年度 評価結果の概要	・「主体的・対話的で深い学び」の視点での授業改善についてより一層、共通理解、共通実践、及び授業研究を継続して実践する。 ・いじめの早期発見と組織的対応については、今後も教師が一人で抱え込まないよう、学年を中心としたチームでの対応を継続していく。 ・業務効率化の推進と時間外勤務時間の削減については、具体的な取組を推進する。		
2 学校教育目標	ふるさと鳥栖に誇りをもち、「学び合い、支え合い、高め合う生徒の育成」		
3 本年度の重点目標	① 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善 ② いじめの早期発見と組織的対応 ③ 勤務時間を見通した働き方改革 ④ 保護者・地域に信頼される学校		
4 重点取組内容・成果指標			
(1) 共通評価項目			
評価項目	重点取組 取組内容	成果指標 (数値目標)	具体的取組
●学力の向上	●全職員による共通理解と共通実践	●学力向上対策評価シートに示したマイプランの成果指標を達成した教師80%以上	・マイプランをサーバー内のフォルダに保存し、共有する。 ・校内研修等により取組の促進を図る。
	○単元の中で、学級全体や少人数で「話し合う活動」など生徒の意見を交流させ、深い学びにつなげる場面を設定	○「生徒の意見を交流させ、深い学びにつなげる場面を授業に取り入れた」に肯定的な回答をした教師80%以上	・「授業づくりのステップ1・2・3 Vol2」の「話し合う活動」のポイントを踏まえ、「話し合う活動」等の意見を交流させる場面を単元中に設定する。
●心の教育	●児童生徒が、自他の生命を尊重する心、他者への思いやりや社会性、倫理観や正義感、感動する心など、豊かな心を身に付ける教育活動	○道徳教育の全体計画に基づいて授業を行った教師80%以上 ○人権・同和教育に関する意識が高まった生徒80%以上	・各学年ごとに、共通理解のもと共通教材を用いながら道徳の授業を実施する。 ・12月の人権週間において、生徒主体で取組を行い、人権感覚を高める。
	●いじめの早期発見、早期対応体制の充実	○いじめ防止等のための取組について組織的対応ができていると回答した教師80%以上 ○教育相談、生徒指導等との連携、充実。早期発見、早期対応のための体制作りの強化	・毎月10日の「鳥栖市いじめ・いのちを考える日」に生活アンケートを実施する。 ・週に一回、生徒指導委員会を開催し、情報の共有と対策に努めていく。
	○児童生徒が夢や目標を持ち、その実現に向けて意欲的に取り組もうとするための教育活動	○「将来の夢や目標を持っている」について肯定的な回答をした生徒80%以上	・自分の適性を見つめる学習活動を学期に1回行う。 ・学活や総合的な学習の時間を使って進路学習を充実させる。
●健康・体づくり	●望ましい食習慣と食の自己管理能力の育成	●「健康に食事は大切である」と考える生徒90%以上	・関連する教科等において、食に関する指導の視点を位置づけて指導する。 ・給食だよりや健康委員会による校内放送で、食事の大切さを周知する。 ・保護者会や懇談会などで、生活習慣(食生活)についての共通理解を図る。
●業務改善・教職員の働き方改革の推進	●業務効率化の推進と時間外勤務時間の削減	●教育委員会規則に掲げる時間外在校等時間の上限を遵守する。	・月曜日の定時退勤日、ノー部活デーを励行するとともに、時間外業務時間の同月前年比10%削減を目指す。
	○会議時間の短縮、効率化	○月曜日放課後の職員連絡会の勤務時間内終了をめざす。	・職員連絡会において、ICTを活用したペーパーレス提案により、提案時間を1分以内と定め、全ての職員連絡会を勤務時間内に終了する。
(2) 本年度重点的に取り組む独自評価項目			
評価項目	重点取組 重点取組内容	成果指標 (数値目標)	具体的取組
★小中一貫教育の充実	★教科「日本語」の実践充実	★保護者・地域等に対する教科「日本語」の授業公開学級率80%以上 ★保護者等に対する教科「日本語」に係る情報を年間3回以上公開した学級率80%以上	・小中一貫教育の柱として位置付け、小学校での取り組みとの一貫性を重視しつつ体験型の授業を重視しながら各学年で計画的に行う。 ・実施した内容を資料として残し、本年度の総括と次年度への提言を残す。
○開かれた学校づくり	○学校運営の状況に関する積極的な情報提供の推進	○「学校は必要な情報提供を行っている」に肯定的な回答をする保護者80%以上	・ホームページの行事予定等を1ヶ月に1回は更新する。 ・緊急のお知らせは、まちコミメールを活用し、迅速に情報を発信する。 ・学校運営協議会を中心に保護者や地域と協働する活動に取り組む。
●…県共通 ★…鳥栖市共通 ○…学校独自 ◎…志を高める教育			
5 総合評価・ 次年度への展望	・ ・ ・		